

Corporate identity

世界中の人々から 常に必要とされる企業を創る

2024年11月期第1四半期 決算補足説明資料

株式会社トゥエンティーフォーセブン
2024年4月15日



■ 2024年11月期 第1四半期決算概要

■ 当社株式に対する公開買付けに関する
意見表明並びに資本業務提携契約締結

■ 2024年11月期 業績予想の修正

■ 中期経営計画の公表延期について

■ Appendix 出店状況

2024年11月期 第1四半期決算概要

- 当第1四半期において、テレビCMを含めた積極的な広告宣伝投資を実施。テレビCM放映エリアについては認知度の向上による一定の集客効果があったものの、CM未放送エリアでは、当初想定していた集客は未達成。
- 他方で、全社横断型のプロジェクトにて現状の売上規模に応じた固定費の削減、変動費の最適化を推進したが、売上高の減少分を吸収するには至らず。

(百万円)	2023/11期 1Q累計期間	2024/11期 1Q累計期間	比較	
			前年同期比	
			差異額	差異率
売上高	824	619	▲205	▲24.9%
売上原価	505	392	▲113	▲22.4%
売上総利益	319	226	▲93	▲29.2%
売上総利益率	38.7%	36.5%		▲2.2pp
販売費及び一般管理費	469	425	▲44	▲9.4%
営業損失(△)	△149	△ 198	▲49	-
営業外収益	0	1	+1	-
営業外費用	6	3	▲3	+50.0%
経常損失(△)	△155	△ 200	▲45	-
経常利益率	△18.8%	△ 32.3%		▲13.5pp
特別利益	0	0	+0	-
特別損失	41	1	▲40	▲97.6%
税引前当期純損失(△)	△196	△ 201	▲5	-
当期純損失(△)	△207	△ 213	▲6	-

(百万円)	2023/11期				2024/11期
	1Q 会計期間	2Q 会計期間	3Q 会計期間	4Q 会計期間	1Q 会計期間
売上高	824	871	801	714	619
売上原価	505	480	465	428	392
売上総利益	319	390	335	286	226
売上総利益率	38.7%	44.8%	41.8%	40.1%	36.5%
販売費及び一般管理費	469	421	428	373	425
営業利益又は営業損失(△)	△149	△30	△92	△87	△198
営業外収益	0	1	0	1	1
営業外費用	6	0	0	15	3
経常利益又は経常損失(△)	△155	△29	△93	△101	△200
経常利益率	△18.8%	△3.3%	△11.6%	△14.1%	△32.3%
特別利益	0	0	0	7	0
特別損失	41	0	11	12	1
税引前四半期純利益又は損失(△)	△196	△29	△104	△106	△201
四半期純利益又は損失(△)	△207	△40	△115	△117	△213

(百万円)	2023/11期	2023/11期	2024/11期	増減額
	(参考) 1Q末	期末	1Q末	
流動資産	1,049	894	742	▲152
現金及び預金	792	731	575	▲156
売掛金	46	16	20	+4
商品	50	40	37	▲3
貯蔵品	9	7	7	0
その他流動資産	150	98	101	+3
固定資産	287	258	259	+1
有形固定資産	0	29	31	+2
無形固定資産	0	0	0	0
投資その他の資産	287	228	227	▲1
資産合計	1,336	1,153	1,001	▲152
流動負債	919	721	667	▲54
買掛金	7	2	0	▲2
未払金	131	75	93	+18
未払費用	135	115	101	▲14
未払法人税等	15	54	18	▲36
前受金	537	402	403	+1
引当金	32	61	24	▲37
資産除去債務	17	0	0	0
その他流動負債	41	9	25	+16
固定負債	291	302	302	0
資産除去債務	291	299	299	0
負債合計	1,210	1,023	969	▲54
株主資本	126	129	32	▲97
純資産合計	126	129	32	▲97
負債純資産合計	1,336	1,153	1,001	▲152

当社は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大による多大な影響を受け、当事業年度まで4期連続して売上高の減少並びに経常損失および当期純損失を計上しており、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象または状況が存在しております。

そこで当社は「新規顧客数増加のための施策拡充」「既存顧客の維持拡大と新商材での売上拡大」「コストコントロールによる経費削減」等の対策を実施し、当該状況を解消いたします。

また、当社は借入金の残高はなく、当第1四半期会計期間末において575百万円の現金及び預金を保有しており、資金繰りに重要な懸念はないと判断しております。加えて、いなよしキャピタルパートナーズ株式会社による当社株式に対する公開買付、並びに、同社及びNOVAホールディングス株式会社との資本業務提携契約の締結により、協業による経営成績の改善や、公開買付者グループの資本力を活かした当社への資金支援や同グループの信用力による当社の財務基盤の安定化が期待できます。他に、第11回及び第12回新株予約権（行使価額修正条項付）の行使による資金調達を実施することも可能と考えております。

以上のことから、継続企業の前提に関する重要な不確実性は認められないと判断いたします。

当社株式に対する公開買付けに関する意見表明 並びに 資本業務提携契約締結

当社は、2024年4月15日開催の取締役会において、いなよしキャピタルパートナーズ株式会社（以下「公開買付者」といいます。）による当社の普通株式（以下「当社株式」といいます。）に対する公開買付け（以下「本公開買付け」といいます。）に関して、賛同の意見を表明すると共に、本公開買付け価格の妥当性についての意見は留保し、本公開買付けに応募するか否かについては、当社の株主の皆様のご判断に委ねること、並びに公開買付者、当社の代表取締役社長であり当社の支配株主及び主要株主である筆頭株主の小島礼大氏並びに公開買付者の連結子会社であり、かつ稲吉正樹が代表取締役社長を務めるNOVAホールディングス株式会社との間で資本業務提携契約（以下「本資本業務提携契約」といいます。）を締結することを決議いたしました。

公開買付者は、本公開買付けにより、当社を公開買付者の連結子会社とすることを目的としておりますが、当社株式の上場廃止を企図するものではなく、本公開買付け成立後も引き続き当社株式の東京証券取引所グロース市場における上場は維持される方針です。

※本公開買付け及び本資本業務提携契約の詳細につきましては、当社が2024年4月15日に公表した「いなよしキャピタルパートナーズ株式会社による当社株式に対する公開買付けに関する意見表明、同社、小島礼大氏及びNOVAホールディングス株式会社との資本業務提携契約締結、支配株主及び主要株主である筆頭株主の異動、並びに親会社及び主要株主である筆頭株主の異動の見込みに関するお知らせ」をご参照ください。

2024年11月期 業績予想の修正

- 当第1四半期において、テレビCMを含めた積極的な広告宣伝投資を実施。
- テレビCM放映エリアについては認知度向上による一定の集客効果があったものの、CM未放送エリアでは、当初想定していた集客は未達成。
- 他方で、全社横断型のプロジェクトにて現状の売上規模に応じた固定費の削減、変動費の最適化を推進したが、売上高の減少分を吸収するには至らず。
- このような進捗状況等を踏まえて2024年11月期通期の業績予想を見直した結果、下表の通り前回予想から変動する見通し。
- 2024年1月15日に公表した業績予想においては、単月ベースでの継続した営業黒字転換は、下半期始めの2024年6月以降を見込んでいたが、今回の業績予想の修正により、2024年8月以降となる見込み。

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	3,400	△160	△165	△215	△37.31
今回修正予想 (B)	2,800	△291	△296	△330	△57.26
増減額 (B) - (A)	△600	△131	△131	△115	—
増減率(%)	△17.6	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (2023年11月期)	3,212	△359	△379	△480	△102.72

なお、今回の業績予想の修正は、本公開買付け並びに本資本業務提携契約による影響を含んでおりません。今後、本資本業務提携契約の締結を契機に、シナジー効果が期待される施策を着実に実行する過程において、業績予想の前提条件に変化が生じた場合には、適宜開示してまいります。

※本公開買付け及び本資本業務提携契約の詳細につきましては、当社が2024年4月15日に公表した「いよいよキャピタルパートナーズ株式会社による当社株式に対する公開買付けに関する意見表明、同社、小島礼大氏及びNOVAホールディングス株式会社との資本業務提携契約締結、支配株主及び主要株主である筆頭株主の異動、並びに親会社及び主要株主である筆頭株主の異動の見込みに関するお知らせ」をご参照ください。

※本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により異なる可能性があります。

中期経営計画の公表延期について

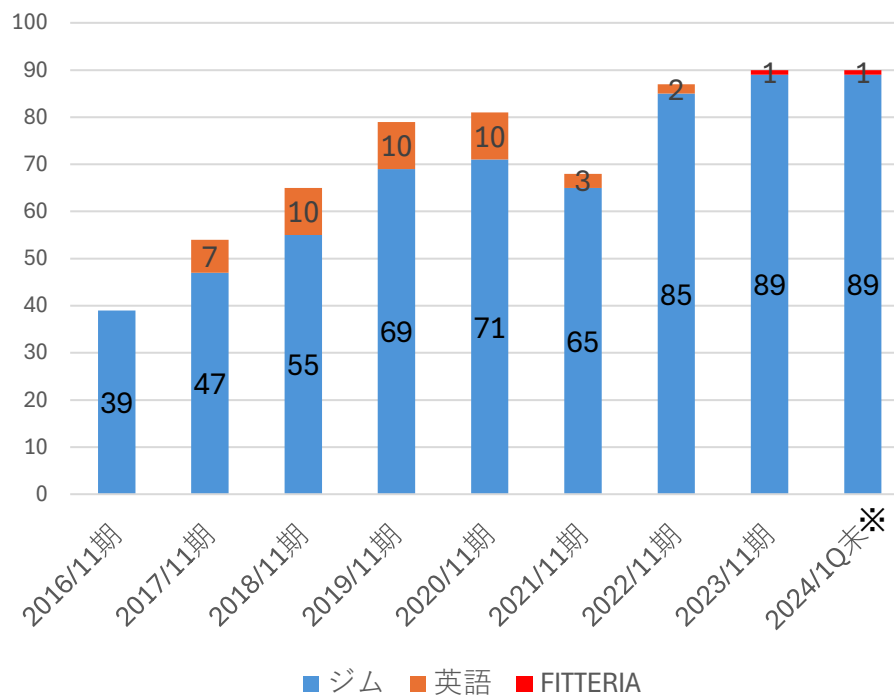
2024年2月26日に公表した「上場維持基準への適合計画について」の「(2) 課題及び取り組み内容 ①株価の向上 b. 中期経営計画の作成・公表と着実な実行」において「現在、中期経営計画を作成中であり、2024年4月を目途に完成・公表を予定しております」としておりましたが、2024年4月15日公表の「いなよしキャピタルパートナーズ株式会社による当社株式に対する公開買付けに関する意見表明、同社、小島礼大氏及びNOVAホールディングス株式会社との資本業務提携契約締結、支配株主及び主要株主である筆頭株主の異動、並びに親会社及び主要株主である筆頭株主の異動の見込みに関するお知らせ」を踏まえ、本公開買付け成立後、事業シナジーを加味した中期経営計画を公表することに変更させていただきます。

Appendix 出店状況

現在の地域別国内店舗網



店舗出店状況



※前事業年度末比 増減なし

- 当資料は当社の業績及び経営戦略等に関する情報の提供を目的としており、当社が発行する有価証券の投資勧誘を目的としたものではありません。
- 当資料に記載されている内容は、いくつかの前提に基づいたものであり、将来の計画数値や施策の実現を確約したり保証したりするものではありません。
- 当社の将来における事業内容や業績等は、様々な要因により実際の業績や結果とは大きく異なる可能性があります。

＜お問い合わせ先＞

株式会社トゥエンティーフォーセブン
財務経理部

03-6432-4916

corporate_ir@247group.jp